

令和4年度伊予市地域おこし協力隊活動報告

伊予地区担当 荒井 綾子

(1)伊予市観光物産協会 ワーキンググループ、設立準備委員会開催

新法人設立に向けた内容の検討、承認の会を伊予市役所、伊予市観光協会、市内事業者さんたちと実施しました。ワーキンググループは、詳細を検討する会です。昨年度に行われたワークショップの流れを汲んだ事業者さんたちに集まっていただきました。設立準備委員会は、ワーキンググループで検討した内容を承認する会です。観光協会と商工会、商工会議所の流れを汲んだ方に集まっていただきました。

5月の第一回設立準備委員会を皮切りに、その後毎月1～2回会を開き新しい観光物産協会の内容を決めていきました。伴走支援も入り、立ち上げの専門性を持った機関、行政、観光協会のそれぞれの役割を持って会を進めていきました。私はその中で連絡調整などの役割を行いました。



(2)東京移住フェア

東京移住フェアに参加しました。前日にはせとうち旬彩館やふるさと回帰センター、タタタハウスでそれぞれの話を聞きに行きました（観光や物産に関わること、観光と移住の連携の可能性、関係人口や交流人口の創出事例など）。

移住フェア当日は、伊予市ブースにはたくさんの方が相談に来てくださり、それぞれの相談対応をさせていただきました。伊予市は利便性の面でも人気があるようで、現実的な移住を見据えて相談される方が多かったように感じました。



(3)その他

➡自転車事業の視察

内子町地域おこし協力隊のコミュニティライドに参加し、視察しました。自転車初心者でも参加しやすい形になっており、動線がよいと感じました。



◁松山東雲女子大学ブックトーク参加

学生たちが本と地域おこし協力隊の活動を絡めて話をする機会をいただき、お話をしてきました。

➡海峡カーニバル参加

中山の橋本隊員と中山の栗と苺のクレープを出店しました。協力隊のイベントということで商品開発中の試食の意見など積極的に聞くことが出来ました。



・双海灘町横丁はしご酒参加

双海の上田隊員主催イベントに準備、出店補助、受付でこれまで2回参加しました。回を重ねるごとに来る人達の賛同者が増えたり、参加者が変化したりしているため、今後も楽しいイベントです。

➡栗拾い栗の木の剪定作業体験取材

栗農家の収穫と剪定時の体験取材を行いました。栗拾い専用の手袋をしたり、高い枝用の剪定鋏を見たり初めての体験でしたので、収穫までの裏側にある作業を知ることができました。

